

助成受給団体名	ふりがな えぬびーおーほうじん ふろんていあみなみそうま NPO法人 フロンティア南相馬
実施期間	「覚書」第2条で定めた期間を書いてください。 平成 25 年 8 月 1日～同 26 年 7 月 31 日
実施した事業の内容(200字以上500字以内に収めてください。)	
<p>東日本大震災の直後、個人ボランティアからの延長で地元に残った若者達が集い、当団体を起ち上げ活動を始めましたが、活動を発展・継続させていくための事務局基盤の整備が追い付かず、若手メンバーの育成による事務局強化を如何にして図るかが課題でした。</p> <p>震災から4年目を迎える中、活動を継続させるために問題となっている人員確保の問題は深刻で、組織として事業の継続性を明確にしていく必要があると感じました。</p> <p>新規スタッフには定期広報紙の編集や、より多くの方々に活動を理解していただくために認定NPO法人の申請にも参画し、11月25日付けで福島県で7件目、相双地域では初となる認定を受けることができました。</p> <p>個人の得意分野を活かしながら組織として動き始めるようになり、役割分担を決めて計画的に進められるようになったことで、時間と労力が軽減でき、かつ活動の成果が見え始めてきました。</p>	
今後の課題(200字以上400字以内に収めてください。)	
<p>東日本大震災直後の団体設立からこれまでの活動を通じ、地元行政や県内外の企業とともに協働して活動する地域密着型の支援団体として、当法人の活動が多くメディアに取り上げられるなど、組織の認知度が高まるにつれて事務局の業務も増えてきています。</p> <p>今後の活動を発展させていくためにも、事務局体制の更なる強化が重要であり、若手メンバーの育成を引き続き実施していくことが大きな課題となっております。</p>	

